

通販実戦レポート

[主催・発行元] 四方事務所「通販実戦会」事務局 TEL : 03-5771-8166 FAX : 03-5771-8167
Eメール : 0028@shirakawahiroshi.jp URL : http://www.shirakawahiroshi.jp

CONTENTS

- ・通販視点 ～商流をつかむ 1
- ・誌上客員レクチャー 2
- ・業界のキーマンに聞く 6
- ・スペシャルレポート 9
- ・販促事例コラム 11
- ・3月度セミナー・現場実見会報告 13

通販視点

商流をつかむ

「国分グループ本社」と組む対中国ビジネス

売上1兆8千億円を誇る食品卸大手の国分グループ本社(K&K)。近年は、オリジナルブランドの「缶つま」のヒットでも知られているK&Kが、この4月、中国の輸入食品卸「深圳市一番食品有限公司」を子会社化した。私の対中ビジネスの食品分野において、重要なビジネスパートナーである一番食品がK&Kに吸収されたことは、戦略的にも大きな出来事である。

これまでもK&Kは、中国市場で日本食の販売を展開しており、一番食品とも多くの取引を行ってきたが、富裕層を中心に日本食の認知度が高まり、今後も安定的な需要が見込まれることから、販売拡大へと舵を切ったのだ。数多くのメーカー代理権を持ち、広東省・上海・北京・四川省・山東省エリアを中心に、中系・日系・欧米系小売業者・代理店との取引先口座を持つ一番食品を子会社化することで、①輸入食品事業の中国全土への販売網の拡大、②日系小売店・日系外食企業からの要望への対応、③メーカーの中国進出支援と輸入業務支援、④「安全」「安心」「美味しい」日本輸入食品の供給ビジネスの拡大——などを通じて、中国での事業展開を加速させていく狙いだ。

思い起こせば7年前になるが、当実戦会の第一回目の海外販路開拓ツアーの商談先がこの一番食品だった。それから定期的に深圳ツアーを開催してミーティングを重ね、同社を通して中国エリアへの進出を果たした会員企業も多い。その際は、K&Kの海外統括部・貿易事業部を通しており、リスクなく海外輸出が行える「商品の国内受け渡し」、「代金の国内決済」という仕組みを実現している。今回の人事で新しく一番食品の董事長となった荻野司氏とも面識があり、当実戦会においても、対中国ビジネスのさらなる拡大を図っていくつもりだ。